

令和5年度 地域情報化アドバイザー四国会議



地域情報学

Study of Regional Informate

愛媛大学社会連携推進機構 教授（地域連携コーディネーター）
愛媛大学地域協働センター中予 副センター長
総務省地域情報化アドバイザー
地域活性化伝道師（内閣官房）

坂本 世津夫



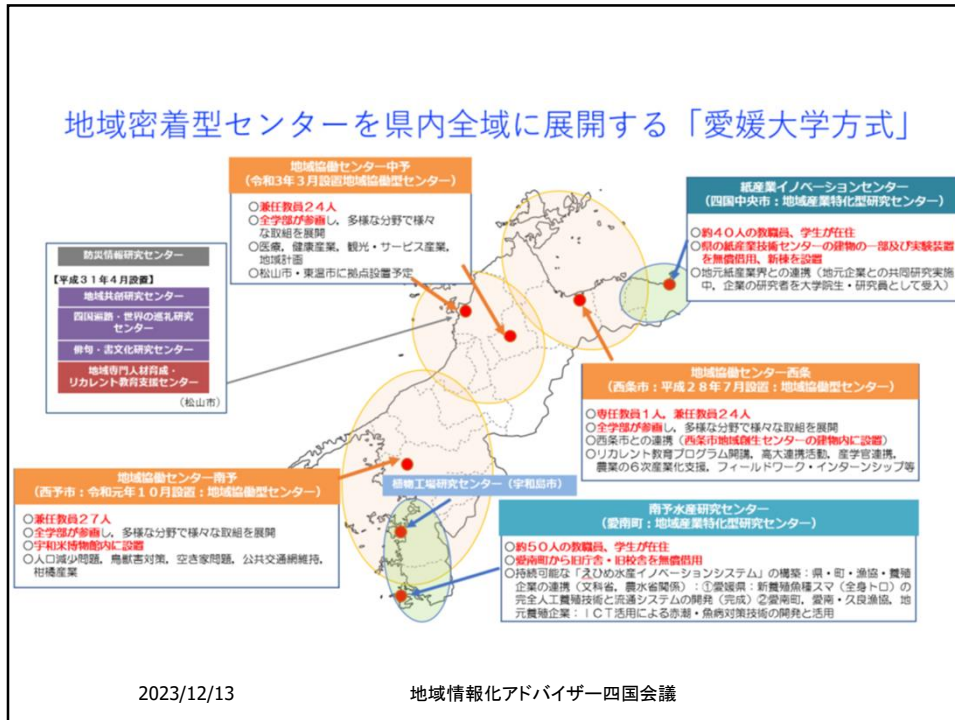
現在のとりくみ

愛媛大学地域協働センター中予（副センター長）
地域情報化アドバイザー（総務省）
四国情報通信懇談会（副会長）
一般社団法人日本テレワーク協会アドバイザー
地域活性化伝道師（内閣官房）
財務行政アドバイザー（四国財務局）
四国圏広域地方計画有識者懇談会委員（国土交通省四国地方整備局）

2023/12/13

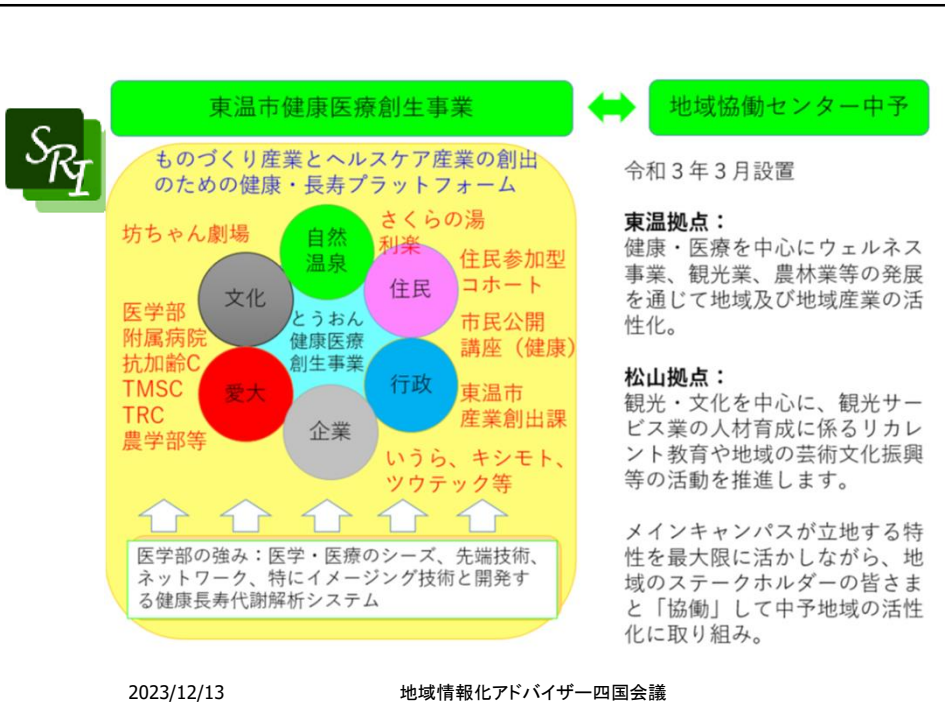
地域情報化アドバイザー四国会議

地域密着型センターを県内全域に展開する「愛媛大学方式」



2023/12/13

地域情報化アドバイザー四国会議



2023/12/13

地域情報化アドバイザー四国会議

令和5年度 地域情報化アドバイザー幹事会 1

管区	氏名	役職	管区	氏名	役職
北海道	田澤 由利	株式会社テレワークマネジメント 代表取締役 株式会社ワイススタッフ 代表取締役	信越	不破 泰	信州大学 理事 (情報・DX担当)・副学長
	丸田 之人	富岡市 経済部緊急経済対策室 室長 デジタル庁 オープンデータ伝道師	北陸	福野 泰介	株式会社 jig.jp 代表取締役社長 神山まるごと高専 技術教育統括ディレクター
東北	酒井 紀之	株式会社ソフトウェア開発 代表取締役社長 東北情報通信懇談会事務局長 多摩大学情報社会学研究所 客員研究員	東海	浦田 真由	デジタル庁 オープンデータ伝道師 名古屋大学大学院情報学研究科 准教授
関東	川島 宏一	筑波大学システム情報系 社会工学域教授 つくば市顧問	近畿	松崎 太亮	デジタル庁 オープンデータ伝道師 神戸国際大学 経済学部教授
	大高 利夫	藤沢市 総務部情報システム課	中国	野田 哲夫	鳥根大学法文学部 教授 中国情報通信懇談会 地域情報化・コンテンツ部会 部会長
	大山 水帆	一般社団法人デジタル広域推進機構 代表理事 (CEO) 戸田市 企画財政部 次長兼デジタル戦略室長 (CDO)		坪田 知己	内閣府 地域活性化伝道師 公益財団法人 日本記者クラブ 会員
	庄司 昌彦	デジタル庁 オープンデータ伝道師 武蔵大学社会学部メディア社会学科 教授	四国	坂本 世津夫	愛媛大学社会連携推進機構 教授 愛媛大学地域協働センター中予 副センター長
関 治之	デジタル庁プロジェクトマネージャー オープンデータ伝道師 (一社)コードフォー・ジャパン 代表理事	九州	東 富彦	中津市 DX推進監 デジタル庁 オープンデータ伝道師	
廣川 聡美	H I R O 研究所代表 元 横須賀市 副市長		森本 登志男	旭川市 最前デジタル責任者 (CDO) キャリアソフト株式会社 代表取締役	
			沖縄	鈴木 邦治	一般社団法人 頑張る地域支援し隊 代表理事 総務省 地域力創造アドバイザー

2023/12/13 地域情報化アドバイザー四国会議

四情懇 四国情報通信懇談会 Google 検索

ホーム お知らせ一覧 懇談会の概要 調査研究 四国のICT活用事例 部会活動 会員ページ お問い合わせ リンク集

Google 検索

会員ページ

入会案内

国の支援施策等 (ICT, AI, IoT関係)

お問い合わせ

SNS発信中(X, 旧Twitter)

地域連携推進コンテント 四国ポータルサイト

GO!5G

四国情報通信懇談会

地域課題の解決につながる
情報通信の普及・振興を推進する
産学官民連携の団体です

最新情報

2023/8/2 (水) [令和5年度調査研究事業の採択結果](#)

[一覧はこちら](#)


イベント

2023/11/30 (木) [地域情報化アドバイザーとの交流会のお知らせ](#)

2023/10/27 (金) [「テレワーク導入支援セミナーin四国」の開催 \(令和5年11月22日\)](#)

2023/12/13 地域情報化アドバイザー四国会議

「四国研究開発促進支援アドバイザーチーム」の取組について



- 四国情報通信懇談会ICT研究交流フォーラムと連携して、四国発の研究開発案件組成支援のための「四国研究開発促進支援アドバイザーチーム」及び研究者ネットワーク形成に関する取組を進めるための「四国研究交流サロン」を設置しています。
- これらの取組を通して、地域に根ざした研究者のアイデアを四国の地域課題解決につなげるための取組の加速を目指します。

四国研究開発促進支援アドバイザーチーム

公募説明会やマッチングセミナーの開催によるマッチング創出機会の創出し、四国研究開発促進支援アドバイザーによる四国発の研究開発案件組成を伴走支援。

四国研究開発促進支援アドバイザー(令和4年4月1日現在)


高知工科大学 教授 福本 昌弘
(地域情報化アドバイザー/SCOPE PO/元SCOPEサポーターティンググループ)

愛媛大学 社会連携推進機構 教授 坂本 世津夫
(地域情報化アドバイザー/地域ICT振興型評価委員会委員長)

国立研究開発法人 情報通信研究機構 吉田 一志
(元SCOPEサポーターティンググループ)


四国研究交流サロン

普段交流機会のない異分野の研究者等が集まって、お互いの課題を共有し意見交換できる場を創出することで、異分野研究者からの「新たな気づき」を取り込める研究者ネットワークの構築を目指すため、「四国研究交流サロン」(意見交換会)を開設。研究者視点での社会課題解決方策・人材育成方策等を模索。



四国研究交流サロンでの研究者交流とアドバイザーチームによる案件組成支援により、四国管内の採択案件を輩出・成果をあげています

2023/12/13
地域情報化アドバイザー四国会議



DX

(Digital Transformation)

デジタルトランスフォーメーション
とは？

デジタル技術を浸透させることで
人々の生活をより良いものへと変革すること

既存の価値観や枠組みを根底から覆すような
革新的なイノベーションをもたらすもの

2023/12/13
地域情報化アドバイザー四国会議



DXとは

DXとは進化したデジタル技術（ICT技術）を浸透させると同時に、**今までにないフォーメーション（隊形・形態・様式）を生み出すこと**で地域社会やビジネスや教育や産業など、あらゆるものを変革させること。

人々の生活をより良いものへと変革させること、これがDXである。

それは単純な「変革」ではなく、**デジタル技術による破壊的な変革、既存の仕組みをまったく変えてしまい、既存の価値観や枠組みすら根底から覆すような革新的な変革、**

まさに**イノベーション**である。

2023/12/13

地域情報化アドバイザー四国会議



今、必要なこと。

様式の変更

様式＝形式、スタイル、フォーメーション、フォーマット

生活様式、ビジネス様式、教育スタイル、産業構造

考え方の転換が必要

地域、日本、世界

交流、経済、物流

環境、社会

DX、GX

↓

新たな資本主義

情報化社会では、メタバース、デジタルツイン

ChatGPT

2023/12/13

地域情報化アドバイザー四国会議



D X人材の育成

D Xとはデジタル技術の活用により新たな仕組み（社会システム）を作ることである。その為には、まず**人材**が必要である。この人材であるが、従来の専門知識（デジタル知識）を持つだけでなく、新たな仕組みを考えることができる人材でなければならない。一言でいえば、「**スーパージェネラリスト**」である。分野横断型の人材であると同時に、時代を見抜くことができる人材、その必要条件は、「複数」の分野におけるスペシャリストとしての能力を持つことである。従来、日本では単一分野でのスペシャリスト性だけが重視されてきたために、現在のような複雑な社会問題（社会的課題）に対応することができなくなっている。**複数の分野のスペシャリスト性を持つと同時に、それらをマネジメント（自己管理）していく能力**が求められているのである（分野横断型の人材）。D X人材を、単なるデジタル人材の活用（育成）にとらえると、変革できないだろうと考えている。

2023/12/13

地域情報化アドバイザー四国会議